

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	01_北海道
市区町村名	012025_函館市
自治体区分	中核市

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
012025_函館市	②学校と地域の課題	青少年の健全育成	出生率の低下等により、子ども同士が地域で遊ぶ機会が少なくなっていることから、放課後の居場所づくりの推進が必要となっている。	小学校の余裕教室等を放課後の児童の活動場所として提供し、地域住民や保護者、学生などにボランティアとして協力を得るなかで、遊びや交流活動を通じて児童の健全育成を図る。	放課後子ども教室に参加する児童の増加	放課後子ども教室1回あたりの児童の参加割合平均	21	%	30	24	目標値には至らなかったものの、R4年度の数値（現状値）から3%増加した。延べ参加児童数については、R4年度の4,907人に対し、R5年度は1,326人増の6,233人となり、改善が見られた。徐々にではあるが、放課後の児童の活動の場として定着しつつある。引き続き、学校や地域住民等の協力を得ながら、放課後の居場所づくりを推進していきたい。